



オマケのこの木なんの木



登山口の辺りかな?



こんな渋滞が山頂まで続く



フルメリア(多分)



カワイイ♡



山頂からの眺めは絶景!!



## ダイヤモンド・ヘッド 2007.1

社員旅行でハワイに行き、ダイヤモンド・ヘッドに登りました。あの頃は景気が良かった…(遠い目)。だって、なんと、ビジネスクラスで行ったんですよ? 社長・息子・常務はファーストクラスです。お小遣いも2万円もらいました。ま、それはいいとして、ダイヤモンド・ヘッドは言うまでもなくただの観光名所です。終始、舗装道と階段です。終始、渋滞しています。行列登山です。眺めは最高です。橋のような虹が何度も見れます。何だかんだ言っても、ハワイは素敵です。

# お正月は海を眺めに...



富山山頂からの眺め

## 富山・金比羅山(千葉県) 2010.1

2泊3日の南房総の旅。初日は嵯峨山に登ったが何故か一枚も写真を撮らなかつた。2日目は花嫁街道から烏場山を目指すも、道を間違えて花嫁街道(逆ルート)の方へ。そのまま金比羅山に登り、疲れ切つて(もう?)引き返した。最終日は伊予ヶ岳~富山の予定だったが、駅から近い富山のみで力尽きた(やる気あるのか?)。水仙の季節だがまだあまり咲いておらず、天気はそこそこ良かったが富士山は見えなかつた。ちなみに、山と高原地図に、千葉県の山ってないんですね…。



コース途中にある黒滝



金比羅山



皇太子夫妻も訪れたという伏姫籠穴



水仙の咲く道



金比羅山の先にある見晴し台



不定期連載

# 山とトイレと私

山のトイレは男女兼用、和式、紙なしがスタンダードである。登山者が多い山域は当然、行列となるが、男性用小便器がある場合、「男性用は空いてますよ」と言われた男性が、「いや…大きい方なんで…」と、可愛い山ガール達の前でも告白しなければならないという、ちょっと可哀想な場面にも遭遇する。山ではガスが溜まりやすいのか、けっこうヤバイ音が出ることもある。他人だと気付かないフリをしてあげられるが、自分だと恥ずかしくてたまらない。私は昨年、やっと長年の悩みを解決した。コンビニ袋である。ご存知のようにコンビニ袋（スーパーのレジ袋）といふものは、たいへんガサガサうるさい。夜中のテントや山小屋で、こんな音を立ててる奴は許せない。しかし、待てよ？これ、トイレの音消しに使えるのでは？というわけで、昨年から私の音姫となりました。しかし、ガサガサガサ。音を立てるために手を動かすと、なかなかリラックスを妨げ、スムーズに用を足すのが難しくなるのであった。

今月の

## 妄想登山

実現率：70%

## 坊がつるベースキャンプ

2018年5月3日(木)～5月6日(日) ゴールデンウィーク3泊4日

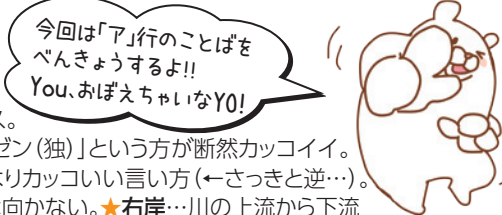


初日は熊本空港から九州横断バスで長者原へ、雨ヶ池越ルートで坊ガツルへ直行。ここで日が暮れます。2日目は大船山&平治岳がノルマ、出来れば高塚山、出来れば前岳まで…(普通にムリ)。翌日は三侯山に登り、立中山にも登りたくなってきた。最終日は久住山近辺をコンプリートしたいが、下泉水山～黒岩山を登るのもいいなあ。とりあえず、飛行機に持ち込めない燃料をどうやって現地調達するか、それが問題である。



## よい子のとさん用ごしゅう

※用語のチョイスは Wikipedia「登山用語」一覧より引用



- ★アーベントルート…山やなんやかやが夕焼けに赤く染まること。朝焼けのモルゲンの方が有名な希ガス。
- ★アイゼン…最近登山用語を英語に統一しようとかいう陰謀があったが、「クランボン(仏・英)」より「アイゼン(独)」という方が断然カッコイイ。
- ★アルペングリュエーン…そんな言葉使ってる奴知らないいたらうぜい。
- ★アックス…「ピッケル(独)」よりカッコいい言い方(←さっきと逆…)。アイスアックスって何だか美味しそう。
- ★鞍部…コルって言った方がカッコいい。
- ★ウェストポーチ…デブには向かない。
- ★右岸…川の上流から下流を見て右側。逆側のサガンという語感はずりげなくフレンチ。
- ★浮き石…これに乗ると石車になる。
- ★雲海…海のような一面の雲。わりとよく見れるが何度見ても飽きない。
- ★尾根…稜線と似たような意味だが、登山ルートは何となく勝手に〇〇尾根と名付けてしまう。
- ★エスケープルート…縦走時などに途中から下山したり、危険箇所を迂回したりする他、なんか疲れちゃったりめんどくさくなっちゃった時のカッコいい言い方。
- ★オーバーハング…雨宿り出来そうで出来ない岩。

週刊実話 第2回

### 大菩薩峠

塩山駅から大菩薩登山口へのバスに乗る。ボーイスカウトの軍団が一緒だった。私の隣りに座ったのもボーイスカウトの子供であった。彼は途中でバスに酔ったようで、「オエ～、ウエ～」と呻き始めやがった。それがあまりにもわざとらしいので、最初はふざけてるのかと思った私。まったく、男の子ってすぐふざけるから困っちゃうわ。と思ったらマジで酔っていた。え～ヤダ～(←ヒドイ)。引率する先生みたいな人がいたから私は別に何もなかったケド。とにかく吐かないでくれよ、と願いながら、バスは無事に登山口バス停に到着した。(次回に続く)



### 今月のQuiz

この看板はどこ(山・山域等)にあるでしょう?

### 編集長から一言

実をいうと兄がヤマレコを始めた。昔登った大岳山を山の経験に数えたら「登山歴25年」になってしまったので慌てて直したという。登山歴まだ1年未満です。よろしくね。ちなみに私のimoneeという名前は兄には内緒にしてある。レコはともかく、複雑な乙女心を赤裸々に綴った日記は読まれたくないからね。まあ、そんなにヒマじゃないと思うけど。しかし、今年からは姉夫婦も山登り始めようかな、なんて言ってるし、何なんだこの登山ブームは。正月しぶりに元ワングルの長兄に会ったので登った山を聞いてみたら、ほとんど忘れちゃってるようだが(笑)、修行で高尾山に登ったのと(どんなコース?)、夏休みにダム(高瀬ダム?)から入って槍ヶ岳に登り、上高地に下ったということだ。ワングル経験半年未満の兄がまさか槍に登っていたとは…。くっそう。私も負けてい



※先月号の答えは箱根登山鉄道「宮の下」駅のホームでした。